

技術ノート KGTN 2010020201

現象

プロセスが子プロセスを生成し、自分自身は直ちに消滅するケースで、セッションが切断される。

説明

この現象は、PW (Program Windows) を利用せず、アプリケーションを直接起動する場合に発生します。プロセス (親プロセス) が子プロセスの生成の完了を待たずに消滅した場合、GG レベルでは最後のプロセス (親プロセス) が消滅したと認識され、その結果 GG はセッションを切断します (具体的な処理の流れは下記の APS ログをご覧ください) 。この問題を解消するには、プロセスが存在しない空白時間を作らないよう、

- 1) PW を使用する。
- 2) 子プロセスの生成の完了を待って親プロセスを消滅させる。
- 3) 親プロセスおよび子プロセスを監視するプロセスを作成する。

等の方法が考えられます。

```
13:29:41.437 Administrator on Ad-client01, pw (3252) Launched "Sample1."  
13:29:52.703 Administrator on Ad-client01, SAMPLE1 (1184) GS: Application disconnected.  
13:29:52.734 Administrator on Ad-client01, aps (1184) Process #3288 (SAMPLE1.exe) stopped ...  
13:29:52.765 Logon5 on Ad-client01, Logon (3220) Initiating logoff in response to a request to  
close the session.  
13:29:53.109 Administrator on Ad-client01, aps (1184) Process #3320 (SAMPLE2.EXE) started ...  
13:29:53.140 Logon5 on Ad-client01, Logon (1184) GS: I/O event (pipeWrite).
```

Last reviewed: Feb 02, 2010
Status: DRAFT
Ref: N/A
Copyright © 2010 kitASP Corporation